

幼保連携型認定こども園 双葉幼稚園

学校評価委員会 議事録

1. 日時 令和4年 3月4日(金) 15:00～
2. 場所 子育て支援センター「にこにこ」 会議室
3. 出席者
 - ・理事長
 - ・保護者会長
 - ・子育て支援センター施設長
 - ・副園長
 - ・双葉幼稚園 職員
 - ・理事
 - ・保護者代表
 - ・園長代理
 - ・子育て支援センター 職員
 - ・双葉幼稚園 職員
4. 理事長 挨拶
 - ・施設を見てのご意見などもいただきながら、協議を進めていきたい。
 - ・本日出席予定だった学校関係者、町内の皆さんは、コロナ禍のため欠席。
 - ・各施設より、今年度の取り組みについて報告しますので、ご意見を頂き、より良い双葉学園にしていけるよう改善に努めたいと思う。
5. 令和3年度 事業報告
 - ・子育て支援センターより
 - ・ふたば学童クラブより
 - ・双葉幼稚園 幼稚園部より
 - ・双葉幼稚園 乳児園部より
6. 保護者アンケート、園評価について
 - ・子育て支援センターより
 - ・ふたば学童クラブより
 - ・双葉幼稚園 幼稚園部より
 - ・双葉幼稚園 乳児園部より
7. 質疑応答
 - Q 理事より・・・児童公園のアメシロについて 防ぐ方法はないのか。消毒や駆除はどこかの管轄なのか。
 - A 理事長より・・・児童公園は町内が管理している。幼稚園でも気をつけていたが、

気付いた時には孵化しており、時すでに遅しで消毒のタイミング逃してしまった。

- ・乳児の柿木もアメシロの被害を受けたため、切って対処した。残念だった。
- ・児童公園の木は大木のため、業者でないと手に負えない。(上まで薬品が届かない)
また、木の枝や葉が園舎に入り込み、園舎を痛める。そのため、湯沢市と半々で工事費を出し合い、枝を切ることを検討している。
- ・芝生に関しては、幼稚園で刈るようにしている。

- ・アメシロ被害の他に、今年はカラスの被害があり、コメリ側の駐車場に停めている職員のワイパーを破損させられるといった被害が数回起きた。

はじめは、人によるいたずらではないかということになり、警察に相談。

パトロールをしていただいたところ、カラスの仕業と判明し、ゴムを巣作りに利用しようとしていたことが分かった。→ワイパーを立てる。袋を被せてワイパーを守る。といった対策をした。

Q 理事より・・・

8. その他

アンケートについて

- ・幼稚園部より・・・園の行事について、連絡や案内を早めにお手紙で配布したことが、逆に分かりづらいといった言葉が保護者から寄せられた。来年度改善していきたい。
- ・乳児園部より・・・感染症対策についてC評価をつけた保護者が1名いた。情報を提供したり、消毒や換気を徹底したりなどし、適切に対応しているつもりだったが、もっと改善できるよう努めたい。

また、乳児では毎年、園だよりや行事についてのお知らせについて評価が低く、どのように改善していけばよいか悩んでいる。保護者の中には、メールで配信してほしいといった意見もあったが、紙から伝わる温かみがあるように思う。学校ではメールでの配信に切り替わってきているようなので、合わせるべきか悩ましいところ。

園評価について

- ・幼稚園部より・・・園評価をすることによって、日々の保育を振り返り、見つめ直す良い機会となった。

職員から、研修に参加してスキルアップしたいといった声があったが、コロナ禍で中止になるなど、参加することが難しかった。来年度たくさんの研修に参加できると嬉しい。

- ・乳児園部より・・・3月の職員会議時に集計結果を配布予定。来年度に反映し、質の高い保育を目指して共通理解を図っていきたい。

理事長より

・コロナ禍により、園の行事が縮小や中止になったことで保護者にとって、園内の様子が見えにくかったと思う。クラスだよりや園だよりに写真を載せたり、玄関や保育室に活動の様子を掲示したりしてお知らせしてきたが、情報の見える化を目指していきたい。

理事より

・コロナ対策で大変な中、職員の皆さんには難儀を掛けている。普段の仕事に付け加え、感染症対策もしなければならない状態で、大変さが良く分かります。
・もし園の中でコロナの陽性者が出た場合は、早期対応を心掛けて欲しい。
※軽く済むからと考えてはいけない。
※重症化する人もいるため、十分な対応をしてもらえるようお願いしたい。

保護者会長より

・乳児園部の園だよりについて
紙で配布してもらうことで、子どもと一緒に見ることが出来るのでとても有難い。「〇〇ちゃんだ!」と言って一緒に見られる楽しさ、メールでは半減してしまいそう。コロナ禍の中で、行事の実施に難儀していると思うが、開催に向け努力して頂いたり、日々の保育の中で感染症対策もして頂いたり、感謝しています。

保護者代表より

・学童・幼稚園部・乳児園部と利用させて頂いている。自分も双葉の卒園なので、親子で入園させてもらい、大変お世話になっている。感謝しかありません。

理事長より

・NPについて、参加して良かったという声が多かった。また、子育てが楽しくなったという声も聞かれた。毎月開催するかたちにしていけるよう、来年度に向けて検討したい。そして、もっとたくさんの人に利用して頂けるよう宣伝していきたい。

幼稚園部主任より

・アンケートを通して、園に対する感謝の気持ちを寄せて頂き、大変励みになったし前向きになることが出来た。保護者の声が力になるので有難い。

理事長より

・子どもの成長のためにハローキッズや音楽遊びなど、専門の先生を招いて行っている。
『音楽遊び』・・・乳児園部でも音楽集会を開き、音楽に親しむ機会をつくっている。

音楽が聴こえることは楽しく生活できること。音楽は心を豊かにする。
その取り組みが、乳児園部から幼稚園部へそしてよつばこども園にも広がっている。

『ハローキッズ』・・・体を動かすことは子どもの成長に必要なこと。専門の先生が年齢に合った運動遊びを取り入れて実施している。

また、『野菜づくり』も毎年行っており、楽しんで取り組みながら、自然に親しんでいる。野菜の成長を見たり給食で食べたりすることで、食への関心につながっている。

※ハローキッズや音楽遊び・野菜づくりを、双葉のカラーにして続けていきたい。

理事より

・英語に親しむ機会はあるか。

理事長より

・以前は園でも取り組んでいたが、今は行っていない。要望があれば取り入れても良い。
早期から生の英語にふれることは、これからの子どもに必要なことかもしれない。

色々な意見を頂きありがとうございました。

参考にして今後の活動に生かしていきたいと思えます。

以上